Let's do it together!

Smart 道庁

公用スマートフォン活用
テレワーク実践事例集
（番外編）

令和５年５月更新
北 海 道

Let's do it together!
Smart 道庁

目次

DoCHAT　DoMEET　DOWKAI　公用スマホ
OPSWAT　Zoom　Mail　総合文書管理システム

その他

【訓練配信】訓練実施場所からの中継等 …… 1
【災害対応】停電発生時における公用スマホを活用した防災対応 …… 2
【業務改革】在宅勤務の活用による仕事と子育ての両立 …… 3

訓練実施場所からの中継等

概　　要	DoMEET等を活用し、北海道原子力防災総合訓練の実施状況を、訓練実施場所と本庁間でリアルタイムに共有した。
効　　果	・場所にとらわれず、リアルタイムで情報伝達・共有が可能になる。
気　づ　き	・訓練中の話し声や野外の風の音が、DoMEETの雑音となってしまうため、外付けマイクやイヤホンが必要。 ・モバイルPCや公用スマホの電池の減りが早いため、充電器や予備バッテリーが必要。 ・ジンバル等を活用して映像酔いしない対策が必要。

➢ DoMEETを活用して、訓練の状況をLIVE中継

～これまで～

・原子力防災訓練では、様々な場所に分かれて同時並行的に訓練が行われているため、すべての訓練の様子をリアルタイムに把握する事ができなかった。

・当日、現地視察ができない訓練については、後日作成する訓練DVD等で実施状況を確認する事しかできなかった。

～これから～

・職場PCと公用スマホとのテザリング接続により、DoMEETを活用した現地からのリアルタイムの中継が可能。

・急遽、現地に行くことが不可能になった場合でも、遠隔から訓練の状況をリアルタイムで把握する事が可能。

・双方向のやりとりにより、迅速な情報伝達・共有が可能。

◆準備したもの◆

【訓練場所】モバイルPC、公用スマホ、webカメラ

【本庁】モバイルPC、webカメラ、モニター24インチ、延長コード　等

準備した資機材

避難退域時検査（車両検査）の様子

避難退域時検査（住民検査）の様子

DoMEETによるLIVE配信を見る知事

総務部危機対策局原子力安全対策課

停電発生時における公用スマホを活用した防災対応

概　　要	道道などの維持管理を担っている出張所で停電が発生し、庁内Wi-Fiが使用不能となった時でも公用スマホのテザリング機能によりインターネット環境を確保して防災対応を実施。
効　　果	防災対応システムなどインターネットに接続する必要のある業務について、停電時においても公用スマホを活用することで迅速な防災対応が可能となる。

➢ 公用スマホの活用で停電時もスマートな防災対応

～これまで～

停電時、インターネットが使用できず防災対応システムの利用が困難。本部が代行処理。

停電時、「河川情報システム」の非常用電源でPCの電源確保はできたものの、庁内Wi-Fiの機能停止により、インターネットやメールも停止。防災対応システム入力については、各出張所からの電話連絡により、本部が代行して実施する必要があった。

～これから～

公用スマホのインターネット環境による迅速な防災対応が可能。

停電時、庁内Wi-Fiが機能停止しても、公用スマホによる行政パソコンのテザリングを活用し、防災対応のシステムやメール、インターネットが利用可能となり、本部によるシステムへの代行入力が不要となった。

紋別出張所での停電発生事例

・R4.12.23～25にかけて、大雪・倒木の影響により紋別市内全域で2回にわたり停電が発生（合計約27H）。
・紋別出張所でも停電の影響で庁舎設備・電気機器が使用不能となったが、河川水位や雨量の情報等を収集し、水防活動を支援する「河川情報システム」用に整備されている非常用発電機を活用し、一部の電気機器の電源確保。
・当該発電機を利用し、**公用スマホのテザリング機能により防災対応システムを用いた迅速な防災対応を実施。**

使用可能	使用不能
・公用スマホ ・パソコン (テザリング)	・**庁舎Wi-Fi** ・庁舎照明 ・コピー機

紋別出張所停電時の状況

水防警報FAX送信システム

事象発生マップ

在宅勤務の活用による仕事と子育ての両立

概　　要	在宅勤務を活用した仕事と子育ての両立
効　　果	子どもの体調不良や、託児所の休園等により出勤が出来ない場合でも、 「在宅勤務ができる」という選択肢が増え、ライフスタイルに応じた無理のない柔軟な働き方が可能になる。
気　づ　き	○上司・同僚の理解・協力が必要！ ・職員全員が計画的に在宅勤務を経験。在宅勤務のハードルが下がり、積極的に活用できる雰囲気がある。 ・上司・同僚の理解やサポート・声かけがあり、孤立せず前向きに働ける環境が整っている。 ・急遽、在宅勤務となっても業務に影響がないよう、職員間での丁寧な情報共有など、 日頃からコミュニケーションを図り連絡調整を行うことも大事。公用スマホ、DoCHATも積極的に活用。 ・これまでの働き方だと、育児をしながら落ち着いて仕事が出来る環境を作ることは難しい。子どもと自分のペースを大事に、在宅勤務と休暇制度を活用して、子育てをしながら業務を進めることが出来る。

➢ 在宅勤務をうまく使って、メリハリのある柔軟な働き方ができる！

WLBも充実

～これまで～

■出勤できない＝仕事を休まなければならない

・頻繁な子どもの急な発熱、感染症の流行や悪天候による保育所の休園
・休みがちになることによる業務管理の難しさ、周囲への後ろめたさ

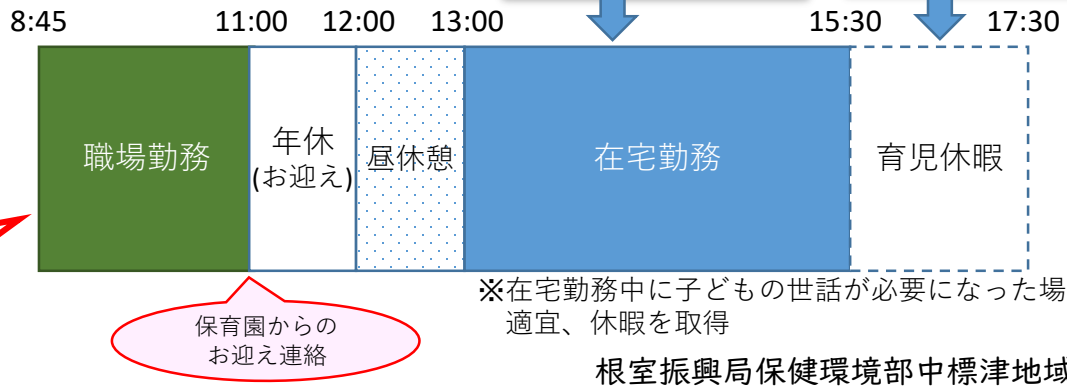
～これから～

■子どもの状況に合わせた柔軟な働き方を！

（活用例）

子どもの急な発熱	午前：受診のため看護休暇 午後：在宅勤務
保育所の休園	在宅勤務
保育所からのお迎えの連絡	帰宅し、在宅勤務に切替え

（１日のスケジュール例）



※在宅勤務中に子どもの世話が必要になった場合は、適宜、休暇を取得

根室振興局保健環境部中標津地域保健室